



Colorful あじま

～みんなちがうから すてきなんだ～
「みんなが楽しい学校」を みんなでつくろう

丹波篠山市立味間小学校
令和8年2月2日発行

オープンスクール（1/22）

オープンスクールを実施しました。防災士の中村さんをお招きし、朝会では全校生が防災について学びました。阪神・淡路大震災当時の様子や、防災のために日頃から備えておくことの大切さについて具体的なお話を聞いていただき、子どもたちは真剣に耳を傾けていました。

また、「味間小学校の教育」についての説明会では、参加者からたくさんの感想や質問をいただきました。当日は多くの保護者の皆様に授業参観や給食試食会に参加いただき、誠にありがとうございました。



【災害時を想定した学習】

4年校外学習（寒茶体験）（1/23）

4年生は寒茶体験を行いました。丹波篠山茶生産組合の皆様のご協力のもと、熱々に蒸されたお茶の葉を実際にみ、柔らかくする工程を体験しました。初めての感触や香りに、おもわづお茶の葉っぱをかじり「ほんのり甘い」「この苦みが抹茶みたい」と話す子がいました。また、寒空の中、温かいお茶をごちそうになり、貴重なひとときを過ごしました。さらに、茶摘みを行う機械にも乗せていただき、普段はできない体験に歓声が上がっていました。終始、楽しく学ぶことができ、地域の方々の温かさを感じる寒茶体験となりました。



【熱々の茶もみ体験】

5年校外学習（森永乳業・朝日新聞）（12/16）

5年生は校外学習で森永乳業神戸工場と朝日新聞阪神工場を見学しました。森永乳業では、会社の歴史や製品に込められた思いを学び、製品ができる様子を間近で見学しました。乳牛の豆知識を知り、衛生管理の一つであるエアーシャワーも体験しました。朝日新聞の印刷工場では、直径1.5~2mの巨大な紙ロールや高速で印刷される様子に驚いていました。また、朝日新聞第1号は現在の約3分の1の大きさで4ページだったことや、昔は一文字ずつ判を使って原版を作っていたことを知りました。



興味・関心をもって学ぶ5年生の姿が印象的でした。

【乳牛についての説明】

これからの学校教育について（前編）

10月、1月のオープンスクールの説明会でも少しお話ししましたが、今の学校教育が置かれている状況について概略ですが、複数回にわたってお伝えします。



①社会（世界）の情勢

A I が仕事や生活に欠かせなくなる→

親世代・・・工業社会がモデル（規律正しく 正確に 粘り強く）

子世代・・・情報社会・超スマート(A I)社会がモデル（個性の尊重 多様性を生かす）

→親と子どもが異なる時代を生きる（親と子どもが異なる教育を受ける）

②日本の状況

○ PISA学力調査（2022年） OECD加盟国中

数学的思考力(1位) 読解力(2位) 科学的思考力(1位) ・・・学力は高い。

○日本財団「18歳意識調査」（2019年）

「自分は大人だと思う」「責任ある社会の一員だ」「将来の夢がある」「国や社会は変えられると思う」等・・・これらの項目で他国と比べ日本の子どもは極端に低い。

○ユネセフ調査（2020年）

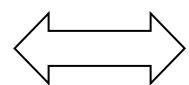
日本の子どもの精神的幸福度・・・37位（調査対象国38か国中）

→国（文部科学省）は、学力が1位である一方、幸福度や大人としての責任、当事者性を問う質問等で極めて低い結果であることに危機感を持っている。

○日本の子ども



【学力はとても高い】



両極端が問題！



【当事者意識が希薄、夢や希望がもてない】

これらを踏まえ、今、どのような学校教育が求められているのかを次号でお伝えします。

◇2月の行事予定◇

2日(月) 児童朝会

登校指導

3日(火) 読み聞かせ

9日(月) 人権朝会

10日(火) 読み聞かせ

16日(月) 全校朝会

17日(火) 読み聞かせ



18日(水) 前期児童会選挙

24日(火) 読み聞かせ

25日(水) 参観日・学級懇談会

親子スポーツイベント(6年)

学校運営協議会

27日(金) 委員会活動

※味間小学校のホームページもご覧ください →



[丹波篠山市立 味間小学校](#) (リンク)